

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			活動に合わせて(勉強スペース・遊ぶスペース)スペースの確保はできているが、活動内容に応じて工夫が必要である。
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	20%		職員の配置数は確保できている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	60%	40%		バリアフリー化にはなっていないが、1階は大きな段差等はない。 トイレが車椅子対応ではない。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			朝礼を活用して、職員ミーティングを実施し、問題解決や事業の改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80%	20%		12月に実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			ホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%			今後、検討したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			研修会や勉強会に参加し、資質向上に努めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			日々の記録を基に検証し計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	20%	20%	標準化されたアセスメントツールは現在ありません。今後検討していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			職員同士で話し合い活動プログラムを考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			興味の幅など子どものニーズに合わせて模索している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%		製作や郊外・買い物療育を実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			子どものニーズや特性に合わせて組み合わせを考えている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%		各自ケース記録を確認し、前日の様子を踏まえて支援を行っている。 週に2回程朝礼を実施している。(必要に応じて都度実施する事もある)

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			各自でケース記録の確認。朝礼にて実施。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			指導計画に基づき日々の出来事を記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			定期的にモニタリングを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%			ガイドラインを意識し、実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			児発管が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			送迎時、対応できない場合は事前に学校へ連絡をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	現在該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				電話であるが、情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	現在該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			研修(報告会)に年3回程参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	20%	60%	コロナウイルス感染症の影響により現在は交流の場を設けてはいないが、郊外療育時、公園等で障がいのない子どもとの関わりが見られた。 今後交流の機会を設けていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	20%	80%		今後は積極的に参加していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			連絡帳やブログ、送迎時に活動の様子等を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%			日々の様子を共有するなか、保護者の悩みや課題に寄り添うようつとめている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			見学時と契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			家庭連携で保護者からの悩み等に助言と支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		20%	80%	年間行事にて保護者が参加できる活動を設定している。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%		重要事項説明の記載のとおり、相談窓口を設置し、担当者が速やかに対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			活動内容をブログでの公開。年間行事予定表を配布し、行事内容についてはその都度、連絡文を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			同意書を取り交わす等十分に注意して実施している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	40%	40%	コロナウイルス感染症の影響により現在は行っていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			マニュアルの策定はされているが、保護者への周知は不十分なので、今後徹底していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			長期休業時に年3回行っている。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			研修会への参加	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	60%	40%			
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	20%	20%	利用開始前に家族の方に食物アレルギーの確認をおこなっている。現在は該当者なし。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			日々の記録に記載。担当職員が記録を残している。	